



高速しが

平成30年
9月号

発行 滋賀県高速道路交通安全協議会・滋賀県高速道路交通警察隊

秋の全国交通安全運動が始まります！

運動の期間：9月21日(金)から9月30日(日)までの10日間

※9月30日(日)は「交通事故死ゼロを目指す日」

運動の重点

○ 子供と高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止

- ・ 高齢ドライバーの関連する逆走事故が増加傾向にあり、死亡事故など重大事故につながり危険です。案内標識や路面標示で進行方向を十分確認して走行しましょう。
- ・ サービスエリア・パーキングエリア内では、車の間や施設からの子供や高齢者の飛び出しに注意し徐行しましょう。

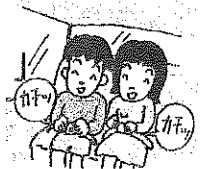


○ 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止

- ・ 自転車は飲酒運転・二人乗り・並進が禁止です。夜間、歩行者は反射材を活用し、自転車はライトを点灯し存在がわかるようにしましょう。

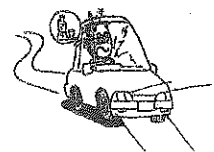
○ 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

- ・ シートベルトは命綱です。大切な人の命を守る「ベルトした？」のひとことを！
- ・ バスやタクシーに乗車した時も「自分の命は自分で守る！」という意識を持って着用しましょう。



○ 飲酒運転の根絶

- ・ 飲酒運転の関係する交通事故が後を絶ちません。「ちょっとだけ」の軽い気持ちが大変な事故につながります。少しでもお酒を口にしたら運転は絶対にやめましょう。



○ 横断歩道利用者の安全確保

- ・ 横断歩道は歩行者優先です。横断歩道付近では安全確認を！

交通事故にあわないためには

高速道路は、ルールとマナーを守ることによって、快適なドライブが待っています。時間に余裕がないといらいらが募り思わぬ交通事故に発展します。安全運転のポイントを守り、交通事故を起こさない、交通事故に遭わない高速ドライブを楽しみましょう。

《安全運転のポイント》



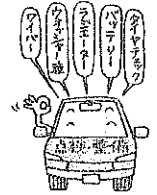
① 安全速度を守る！

速度超過による事故は重大事故に直結します。自分勝手な運転はせずに安全運転で目的地へ向かいましょう。



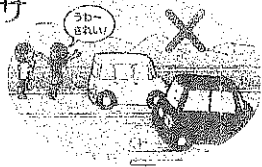
② 出かける前に点検を！

高速道路での故障件数は一日に約200件です。タイヤの溝の深さ、空気圧のチェック、冷却水やエンジンオイル、燃料の残量の確認をしましょう。



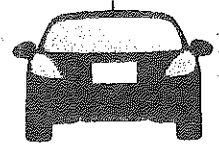
③ 駐停車は決められた場所で！

高速道路の路肩、サービスエリアの加速車線・減速車線は駐停車禁止です。追突の危険もあるためサービスエリアやパーキングエリア内で休憩しましょう。



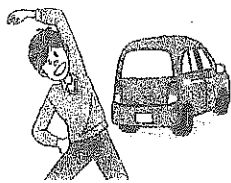
④ 渋滞時はハザードランプを点灯！

渋滞を発見し、低速走行や停止をする場合は、ハザードランプを点灯し、後続車に合図しましょう。また、車間距離は常に意識的に長めに保つことが大切です。



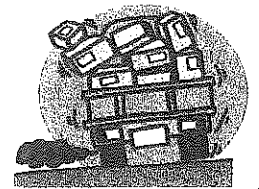
⑤ ストップ・居眠り運転！

高速道路の運転など動作が少ない環境では、運転中に眠くなった経験が80%、眠気によるヒヤリハットの経験が50%もあります。「もう少し」と無理をせず早めにSA・PAで休憩を取りましょう。



⑥ 積み荷の落下に注意！

落下物は落とした人の責任です。しっかり固定し、積み過ぎはしない・させないようにして出発、休憩時には必ず点検をしましょう。



高速道路における緊急時の対処法

- ① 絶対に歩き回らない
- ② 後続車に合図する
- ③ 安全な場所に避難する
- ④ 避難してから通報する